

---

## 国際英語学部国際英語学科 入学者受入れの方針

---

国際英語学部は、「中京大学の建学の精神」「中京大学の理念」及び学部が定める「教育研究上の目的」に立脚し、以下の全専攻共通と各専攻固有に掲げる人を広く求めています。

### 《全専攻共通》

1. グローバル化時代に即した高度な英語運用能力の修得に興味を持つ人
2. 学習活動・各種技術の習得・文化活動・芸術活動・スポーツ活動において常に努力し、その成果を上げている人
3. 学修活動や研究活動、学生生活を通じて社会的責任とリーダーシップ精神を身につけ、グローバル化社会の一員として、将来、多様な人々と協力・協働し、世界各国の持続的発展に貢献したい人

特に、学力の三要素について、以下を有する人を求めています。

### ＜入学者に求める知識・技能＞

1. 英語に限らず、大学での学習に必要な幅広い基礎学力を有していること。
2. 英語を「読むこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「話すこと」のいずれにおいても発展的な学習の素地となる運用力を有していること。
3. 思考力の素地となる読解力を有していること。
4. 海外や日本の文化について考えを深める素地となる知識を有していること。
5. 言語について考えを深める素地となる知識を有していること。
6. PC等の基礎的アプリケーションソフトを使用する基礎的技術を有していること。

### ＜入学者に求める思考力・判断力・表現力＞

1. 物事を建設的かつ客観的に見つめる能力を有していること。
2. 論点を整理し、筋道をたてて考える能力を有していること。
3. 正しい倫理観・責任感を有していること。
4. 自らの考えを適切な表現を使って伝えることができること。
5. 広い視野を持って物事を体系的に理解することができること。
6. 積極的にコミュニケーションを図ることができること。

<入学者に求める主体性・多様性・協働性>

1. 主体的かつ自律的に自らを成長させることができること。
2. 組織における役割を自覚し、責任感をもってそれを果たすことができること。
3. 必要に応じてリーダーシップを発揮し、周囲により影響を与えることができること。
4. 他者の意見を率直に受けとめ、積極的に取り入れることができること。
5. 社会的責任を自覚し、地域や社会に貢献しようとする態度を有していること。
6. 異なる文化や価値観を柔軟に受けとめ、協調することができること。

《各専攻固有》

[国際英語キャリア専攻]

1. 英語運用力（リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング）の向上を望む人
2. 幅広い分野の本を読み、内容を理解したい人
3. 国際情勢や社会の変化に関する知識を蓄えたい人
4. 社会的責任を自覚し、適切な倫理観を持って生涯にわたり自らの能力を高められる人

入学者選抜においては、様々な試験方式を採用します。具体的にはそれぞれの試験方式に定員を割り当て、定員の比重に応じて多彩かつ個性的な人材が集うことを目指します。各試験方式とそのねらいを以下の表に示します。

	前期・後期日程	推薦入試		AO入試	グローバル 特別	特別入試
	A/M/F センタープラス センター利用	公募制 一般推薦 (基礎学力型)	附属校 併設校 推薦			帰国生徒 社会人 外国人留学生
知識 技能	◎ 筆記試験もしくはセン ター試験で確認	◎ 筆記試験で確認	○ 筆記試験で確認	○ プレゼンテーション、質 疑応答で確認	◎ 筆記試験、面接で確 認	○ 筆記試験で確認
思考力 判断力 表現力	△ 筆記試験もしくはセン ター試験で確認	△ 筆記試験で確認	◎ 志望理由書、調査 書、面接で確認	◎ エントリーシート、プ レゼンテーション、質 疑応答で確認	○ 志望理由書、面接で 確認	◎ 筆記試験、面接で確 認
主体性多様性協働性	△ 調査書で確認	△ 調査書で確認	△ 志望理由書、調査 書、面接で確認	△ エントリーシート、プ レゼンテーション、質 疑応答で確認	△ 志望理由書、面接で 確認	△ 面接で確認

入学者選抜においては、上記の試験方式を適宜組み合わせ、全体としてバランスのとれた学生構成を目指します。

[英語圏文化専攻]

高等学校等で幅広い教科の科目を学習し、イギリスやアメリカを含め、それ以外の英語圏諸国の多種多様な文化に興味を持ち、またそれらに関する基礎学力を持ち合わせている人

1. 英語圏文化を科学的・客観的・論理的に分析し、幅広い知識を身につけ、より高次の専門性を探究する意欲を持つ人
2. 英語圏文化及び多文化・異文化交流を探究するに際して、新たな課題を自ら発見し、それを解決するために、主体性を持って様々な人々と共に考え、行動できる人
3. 英語圏文化に関する専門的な知識と同様に、高度で幅広い教養も積極的に学ぼうとする意志と意欲のある人

入学者選抜においては様々な試験方式を採用します。具体的には、それぞれの試験方式に定員を割り当て、定員の比重に応じて多彩かつ個性的な人材が集うことを目指します。各試験方式とそのねらいを以下の表に示します。

	前期・後期日程	推薦入試		AO入試	グローバル特別	特別入試
	A/M/F センタープラス センター利用	公募制 一般推薦 (基礎学力型)	附属校 併設校 推薦			帰国生徒 社会人 外国人留学生
知識 技能	◎ 筆記試験もしくはセンター試験で確認	◎ 筆記試験で確認	○ 筆記試験で確認	○ プレゼンテーション、質疑応答で確認	◎ 筆記試験、面接で確認	○ 筆記試験で確認
思考力 判断力 表現力	△ 筆記試験もしくはセンター試験で確認	△ 筆記試験で確認	◎ 志望理由書、調査書、面接で確認	◎ エントリーシート、プレゼンテーション、質疑応答で確認	○ 志望理由書、面接で確認	◎ 筆記試験、面接で確認
主体性多様性協働性	△ 調査書で確認	△ 調査書で確認	△ 志望理由書、調査書、面接で確認	△ エントリーシート、プレゼンテーション、質疑応答で確認	△ 志望理由書、面接で確認	△ 面接で確認

入学者選抜においては、上記の試験方式を適宜組み合わせ、全体としてバランスのとれた学生構成を目指します。

[国際学専攻]

1. 高等学校等で幅広い教科の科目を学習し、世界の国や地域の社会・歴史・文化・思想・宗教をふまえて意思表示をしようと望む人
2. 他者の行動に影響のある説得や交渉を英語で実践したい人
3. 現代の国際化する企業組織、国際団体等で求められる汎用性のある多様な知識や技能を身につけたい人

入学者選抜においては、様々な試験方式を採用します。具体的にはそれぞれの試験方式に定員を割り当て、定員の比重に応じて多彩かつ個性的な人材が集うことを目指します。各試験方式とそのねらいを以下の表に示します。

	前期・後期日程	推薦入試		高大接続入試	グローバル特別	特別入試
	A/M/F センタープラス センター利用	公募制 一般推薦 (基礎学力型)	附属校 併設校 推薦			帰国生徒 社会人 外国人留学生
知識 技能	◎ 筆記試験もしくはセンター試験で確認	◎ 筆記試験で確認	○ 筆記試験で確認	○ エントリーシート・施設ツアー・プレゼンテーション・質疑応答で確認	◎ 筆記試験、面接で確認	○ 筆記試験で確認
思考力 判断力 表現力	△ 筆記試験もしくはセンター試験で確認	△ 筆記試験で確認	◎ 志望理由書、調査書、面接で確認	◎ エントリーシート・施設ツアー・プレゼンテーション・質疑応答で確認	○ 志望理由書、面接で確認	◎ 筆記試験、面接で確認
主体性多様性協働性	△ 調査書で確認	△ 調査書で確認	△ 志望理由書、調査書、面接で確認	◎ 施設ツアー・プレゼンテーション・質疑応答で確認	△ 志望理由書、面接で確認	△ 面接で確認

入学者選抜においては、上記の試験方式を適宜組み合わせ、全体としてバランスのとれた学生構成を目指します。

以上の全専攻共通と各専攻固有に掲げた方針を踏まえ、入学者には、次に示す内容について学習しておくことが期待されます。

1. 英語運用力（リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング）を高めること。
2. 幅広い分野の本を読み、内容を理解すること。
3. 国際情勢や社会の変化に関する知識を蓄えること。